

2022/10/21 (金)

全校修養会

聖書 ルカによる福音書 10章 26-27節 (新約聖書126頁)

イエスが、「律法には何と書いてあるか。あなたはそれをどう読んでいるか」と言われると、彼は答えた。「『心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい』とあります。」

休もう

英和女学院には毎日、朝の礼拝があり昼食前に、そして一日の終わりにお祈りがあります。また毎年秋に全校でこのように修養会があります。六年間を通しては入学した時に一泊の修養会、最終学年の始まる時に修養会があります。

修養はリトリート「退く」、イエスが山に退かれ祈られたように日常から離れるという意味です。主に告白・奨励 (Confession)、黙想 (Meditation)、分かち合い (Devotional talk)、働く (Work) に分かれます。

そして沈黙、霊的な読書を読み聞くこともあります。最も大切なのは祈る (Prayer) ことです。考えないことです。休むことです。寝ることと言ってもいいかもしれませんが。神様が最も大切で必要なことを与えてくださると信頼することです。

それは「出会い」です。お母さん、お父さん、兄弟姉妹、友だち、先生、メイプルコンサート、スタディツアー、体育祭、部活の大会、英和祭、出会った人、出会った本、作者、映画、音楽、花鳥風月、すべての悲しみも喜びも神様の恵みです。

(しばらく黙想しましょう)

恵みと慈しみに富む神様、あなたはわたしたちが願うよりも先に必要なものを与え、願うもの以上のものを与えてくださいます。秋が深まり讃美歌コンクール、収穫感謝、クリスマスが近づき、紫の皆さんは残り少ない英和の生活となりました。黄色の皆さんも見違えるように成長しています。今日は一日、いつもの学校生活から離れます。あなたが与えられた出会いをふりかえります。どうかここに集うすべての人に祝福を与え守り導いてください。そしてあなたの平和のためにわたしたちを用いてください。今日一日もすべてをあなたに委ね、喜びと感謝のうちに過ごさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン